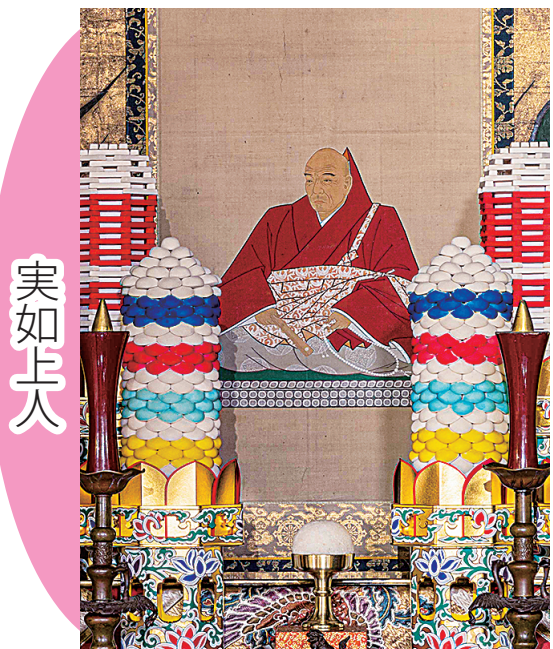


トップニュース

本山で立教開宗記念法要 春の法要

4月12日から14日には第9代実如上人500回忌 第19代本如上人200回忌法要



実如上人



本如上人



「親鸞聖人のおかげでみ教えに」

立教開宗記念法要(春の法要)が4月15日、本山・御影堂で営まれた。親鸞聖人が「顕浄土真実教行証文類」(教行信証)を著された元(1224)年を浄土真宗立教開宗の年と定めており、毎年春に同法要を営んでいる。また今年は、12日から14日に本願寺第9代実如上人500回忌法要、第19代本如上人200回忌法要が営まれた。

立教開宗記念法要は縁儀が行われ、ご門主を中心に僧侶、講社など約80人が阿弥陀堂から御影堂に参進した。法要は、ご門主ご出座のもと、親鸞聖人御誕生800年・立教開宗750年に際して真宗教団連合が制定した共通勅行「和訳正信偈」をつとめた(写真)。

法要に参拝した大阪府茨木市・善照寺門徒の中小路栄作さん(76)は「毎年、お寺の仲間とこの法要にお参りしている。親鸞聖人のおかげで浄土真宗のみ教えに出あわせていただいた。そのことに感謝しながらの日々を送らせていただこう」と述べた。

本如上人については、教義理解を巡る論争である三業惑乱を裁断する「御裁断

本願寺新報

hongwanji journal

5月1日(木曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社

京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
〒600-8501 本願寺出版社内
電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

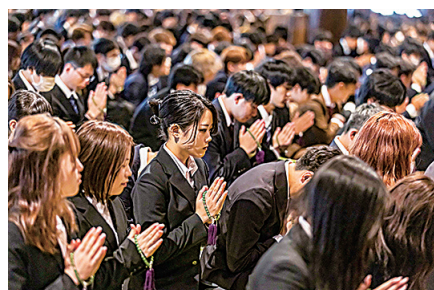
寺院仏閣のトータルプランナー



株式会社 あいぞの
株式会社 あいぞの 寺社ラボ

オリジナル納骨壇・本堂仏具工事・寺院設計・建築及び資産法務相談
福岡市早良区 2丁目7番13号
https://www.aizono.co.jp/ 0120-168-940

今号の紙面



宗門校新入生が
本山に参拝…8

終戦80年投稿「大空襲を生き延びて」…7

- みんなの法話……………4
- 学ぶ親鸞聖人 ご生涯×教え…5
- お釈迦さまの前世物語……………3
- 季節の養生と薬膳……………3
- 本願寺インスタ倶楽部……………3
- 読者のひろば……………7

戦後80年にあたっての平和を願うメッセージ



本年は、戦後80年にあたりまず、先の戦争において、亡くなった世界のすべての方々に、心からの哀悼の意を表します。また、戦争で家族を失い、家を失い、さまざまな苦痛を受けた方々の苦難はいかばかりであったかと拝察いたします。

戦後、私たちは教団は全戦没者追悼法要をはじめ、さまざまに平和の実現へ取り組んでまいりました。一方で、戦争を経験していない世代が人口のほとんどを占めるようになった今日、戦争がもたらした痛みの記憶は遠いものとなりつつあります。当時の国や社会の状況を批判することなく、それが正しいことであるかのように取り違えてしまった私たちの歴史を省みて、「念仏のみでまことにしておはします」との親鸞聖人のお言葉をよ

は、原爆によって人もまちも破壊され、また東京や大阪などの都市をはじめ多くのまちも空襲に焼かれました。しかしながら、その戦争に協力し、戦争を賛美したことも、私たちの教団の歴史です。

「よくよく業縁のまよひさへ、いかなるまよひもすべし」と親鸞聖人がお示しになられたように、み教えに照らされ知らずして、状況次第のような悲惨な行いもなってしまう可能性を持つ、なんともあさましい姿です。だからこそ、悲惨な行いを導いてしまうような状況を決してつくりだしてはならないのです。

戦後、私たちは教団は全戦没者追悼法要をはじめ、さまざまに平和の実現へ取り組んでまいりました。一方で、戦争を経験していない世代が人口のほとんどを占めるようになった今日、戦争がもたらした痛みの記憶は遠いものとなりつつあります。当時の国や社会の状況を批判することなく、それが正しいことであるかのように取り違えてしまった私たちの歴史を省みて、「念仏のみでまことにしておはします」との親鸞聖人のお言葉をよ

法要期間中の4月14日に、館で開催された。冒頭で園「平和」を発信した(左に全文)。

この後、「仏教の可能性

を未来に開く」戦後80年、学論争で教団が混乱する厳しい状況を乗り越え、御影堂の大修復を成し遂げるなど、お念仏のみ教えをしっかりと次代に伝えてきた。また、12日から15日まで、国宝の飛雲閣や書院、重要文化財の経蔵の特別公開が行われた。

戦後80年平和フォーラムを開催

法要期間中の4月14日に、館で開催された。冒頭で園「平和」を発信した(左に全文)。

この後、「仏教の可能性

を未来に開く」戦後80年、学論争で教団が混乱する厳しい状況を乗り越え、御影堂の大修復を成し遂げるなど、お念仏のみ教えをしっかりと次代に伝えてきた。また、12日から15日まで、国宝の飛雲閣や書院、重要文化財の経蔵の特別公開が行われた。

「影」という文字には、どうしても闇のイメージが付きまとう。『闇の現象学』(河合準雄著)には影について、大きな力、あるいはさまざまな意味で捉えられてきたことが語られる。アフリカには、影が人から完全に分離してしまうと、その人は死んでしまうという考えがあるそうだ。

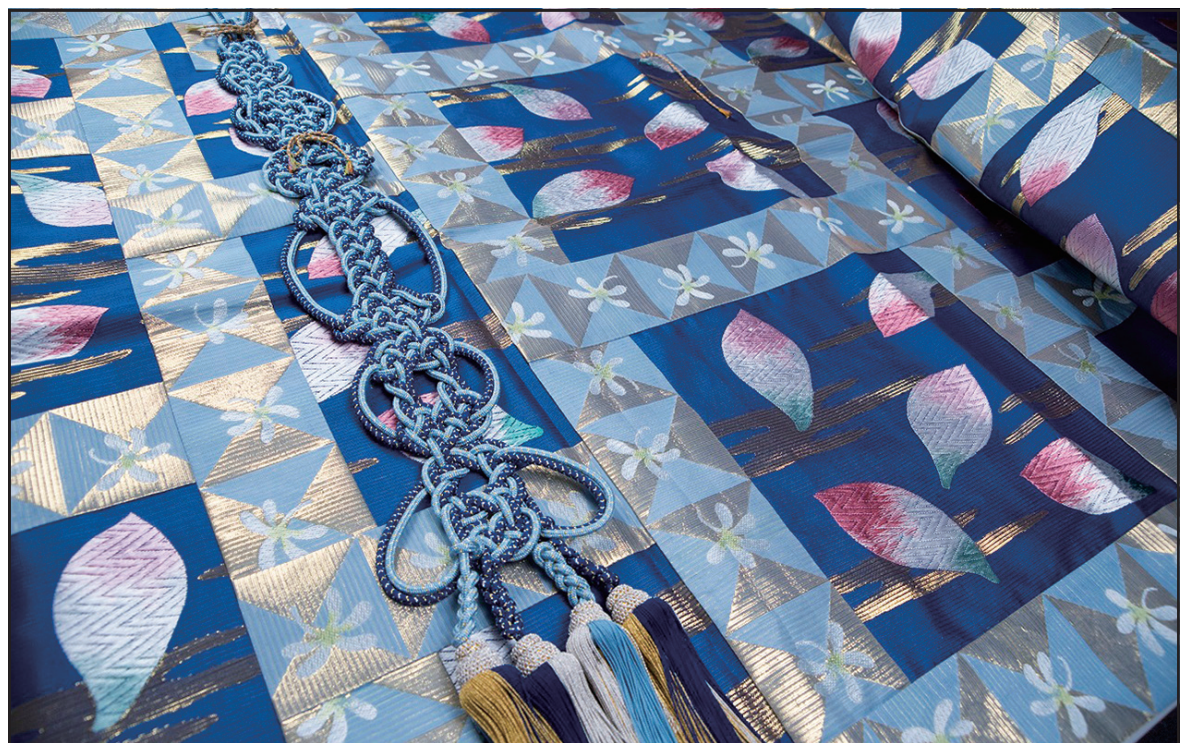
▼影から連想するものは「光」。光があり、それを遮るものがあって初めて影はできる。「松影の黒きは月の光かな」という句がある。影の黒さを見て光を実感するのである。闇闇から逃れようとして生きている私たちが、「闇をよく見るものは光を見る」ということばの通り、闇を知って初めて光が実感できるのかもしれない。かつての家屋は光も少なく、どこかに暗いところがあった。今は暗くなるとすぐに電気をつける。真昼のようなその明るさは、まるで闇を遠ざけているようにも感じる。闇を経験しないと明かりの有り難さもわからないのではないのか。

▼「月影のいたるぬ里はなけれどもながむる人のこゝろにぞすむ」という法然聖人が詠まれたとされる和歌がある。暗い夜だからこそ、月の明かりを感じることができる。深夜にこうこうと明かりがつく現代では、この歌の意味もわからないかもしれない。

▼親鸞聖人のご消息に「釈迦・弥陀・十方の諸仏、みなおなじ御ころにて、本願念仏の衆生には、影の形に添へるがごとくしてはなれたまはず」とある。形と影が離れないことを用いて、救われていく姿を示してくださっている。影を知ることが大事である。

購読料 1部120円(年間4,080円) 定期休刊 7月10日、12月10日
浄土真宗本願寺派 代表電話
宗務所 075(371)5181 / 大谷本願 075(531)4171

宗派公式Webサイト <https://www.hongwanji.or.jp>
本願寺ホームページ <https://www.hongwanji.kyoto>



井筒法衣店

060-8468
京都市下京区堀川通新花屋町下ル(西本願寺内)
Tel 075-351-1234
0120-075-720
Fax 075-341-7905



オンラインショップはこちらから↓

浄土真宗本願寺派 傷害・医療保険

あんのん医療保険

(新・団体医療保険(医療保険基本特約)疾病保険特約セット団体総合保険)(傷害総合保険)

【加入対象者】浄土真宗本願寺派の住職・僧侶・寺族・門徒およびその家族

病気やケガによる入院や手術等を幅広く補償。(天災によるケガも対象)

◆1日5,000円プランより ◆入院1日目より補償

★新規加入は満79歳まで、継続加入は満89歳まで拡大

介護・がんのリスクにも対応!!

介護特約 要介護2以上の認定、またはは保険会社所定の要介護状態が90日を超え継続した場合に、一時金で100～300万円を補償

がん特約 がん診断一時金 がん通院治療費用 にかかる特約もセット可能

この広告は概要を説明したものです。詳しくは下記取扱代理店までお問い合わせください。引当保険会社損害保険ジャパン株式会社 SJ24-10332 (2024.11.14作成)

フリーコール 0120-37-0243

<https://www.purani-hongwanjihahoken.com>

<取扱代理店> 浄土真宗本願寺派提携代理店 株式会社 フラニ

〒600-8109 京都市下京区五条通西河原町西入4丁目20番2ビル3F (1Fは受付専用)

ホームページ <https://www.purani-hongwanjihahoken.com>

意訳・井上見淳
イラスト・ノ瀬 がある

歎異抄

いつでも 読む 感じる 思い浮かべる

『歎異抄』原文の力強さ。臨場感あふれる「現代語訳」。ユニークで繊細なイラスト。『歎異抄』の魅力を余すことなく詰め込んだ1冊となっています。

B5判・100頁 770円(税込)

本願寺出版社

0120-464-583 075-341-7753

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル(西本願寺)
<https://hongwanji-shuppan.com/>

※送料別(送料別) 送料3,000円以上は無料